

令和8年度国立大学未来共創シンポジウム

<趣旨>	国立大学(大学共同利用機関を含む。)における教育、研究及びその他の活動は、大学が所在する地域住民、自治体等に十分に理解されているわけではない。そのため、各国立大学においては、地域住民等に対し、教育、研究活動のみならず、国立大学の新たな取り組みや展望、を広く紹介し、それらに関し、地域住民との対話の機会を設け、各地域における国立大学の役割や存在意義の理解を深め、共創していくことが重要である。 国立大学協会は、各国立大学がこれらの趣旨を踏まえ、地域と一体となって行うシンポジウム事業を「国立大学未来共創シンポジウム」として選定し、当該選定事業に対して、実施に係る費用の一部を負担することにより支援する。
<支援対象事業>	国立大学が主体として開催する事業であり、地域と一体的な事業となるため所在する地域の関係団体(自治体、経済界、産業界、教育界、地域諸団体)との連携を図りつつ、地域住民等との活発な意見交換の場を設ける等、各地域における国立大学の役割や存在意義を示し、かつ、認識を深めてもらう機会とするもの(社会に広く認識してもらうため、メディアの協力を呼びかけることが望ましい)を対象とする。 なお、全学を挙げて取り組む事業は優先的に採択する。また、他の大学(公立、私立を含む)やその他の関係団体との共同開催により多様な意見を踏まえて地域と一体になり発信する事業であることが望ましい。 事業は令和8年4月1日から令和9年1月末までに終了するものとする。
<留意事項>	当該事業は国立大学未来共創シンポジウムとして当協会との共催となる。

令和8年度レジリエント社会・地域共創シンポジウム

<趣旨>	国立大学(大学共同利用機関を含む。)が日頃の教育・研究活動により蓄積している学術の力を社会に示し、さらに国立大学の存在意義を高めるとともに、教育、研究及びその他の活動を所在する地域の住民や自治体等に広く周知し、理解の浸透を図り、地域の発展に向けて、地域共創に取り組んでいくことは、国立大学が担う大きな役割の1つである。 特に、自然災害、感染症及びサイバーテロ等による地域社会への被害が甚大化する昨今において、国立大学は、これらの災害等に対し、地域共創により、防災、減災、防疫、再生、復興体制の整備、及び災害時のエネルギー確保につながる地域やキャンパスの脱炭素化や省エネの推進に取り組み、レジリエントな地域社会を実現していくことが重要である。 国立大学協会は、各国立大学がこれらの趣旨を踏まえ、地域と一体となって行うシンポジウム事業を「レジリエント社会・地域共創シンポジウム」として選定し、当該選定事業に対して、実施に係る費用の一部を負担することにより事業支援する。
<支援対象事業>	国立大学が主体として開催する事業であり、地域と一体的な事業となるため所在する地域の関係団体(自治体、経済界、産業界、教育界、地域諸団体)との連携を図りつつ、地域住民等との活発な意見交換の場を設ける等、各地域における国立大学の役割や存在意義を示し、かつ、認識を深めてもらう機会とするもの(社会に広く認識してもらうため、メディアの協力を呼びかけることが望ましい)を対象とする。 なお、全学を挙げて取り組む事業は優先的に採択する。支援対象とする事業の内容は、主に国立大学が所在する地域における共創を通じたレジリエント社会の実現に関する事業とし、広域的な課題に及ぶ可能性のある事業については他の大学(公立、私立を含む)との共同開催により国立大学のネットワークや存在意義を示す事業であることが望ましい。 事業は令和8年4月1日から令和9年1月末までに終了するものとする。
<留意事項>	当該事業は国立大学未来共創シンポジウムとして当協会との共催となる。

令和 8 年度国立大学未来共創シンポジウム・レジリエント社会・地域共創シンポジウム採択一覧

各事業の詳細は下記イベント検索ページから検索いただけます。

URL : <https://www.janu.jp/other/index2026.php>

(9/4時点)

令和 8 年度国立大学未来共創シンポジウム				
No.	機関名	事業等名	開催日	会場
1	旭川医科大学	地域と共創する北海道の医療の近未来 — 2040年に向けた北海道の地域医療の持続可能性をいかに構築するか —	令和8年11月15日(日)	ニューオータニイン札幌 (所在地: 〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1-1)
2	千葉大学	日米人形交流から考える千葉の未来 — 多文化共生・こども・異文化理解と日本文化・平和 —	令和8年11月9日(月) ～11月13日(金)	千葉大学けやき会館、千葉大学アカデミック・リンク・センター
3	横浜国立大学	令和 8 年度 横浜国立大学D&I教育研究実践センター 公開シンポジウム	未定 (令和9年1月中 に実施予定)	未定
4	金沢大学	のと里山里海未来創造シンポジウム	令和9年1月22日(金)	金沢市内
5	愛知教育大学	第3回 こどもまんなかシンポジウム —多様な特性と教育—	令和8年12月12日(土) 13時～16時	国立大学法人愛知教育大学 本部棟3階 第1会議室 第5会議室
6	滋賀医科大学	滋賀医科大学 地域医療教育研究拠点市民公開講座	令和9年1月9日(土)も しくは令和9年1月11 日(月)	栗東芸術文化会館 さくら 中ホール (滋賀県栗東市糺2丁目1-28)
7	大阪教育大学	みらい教育共創フォーラム 2026 ～地域とともに創る未来の教育—多様な子どもの学びを支援する～	令和8年8月6日(木)～7 日(金)	大阪教育大学天王寺キャンパス みらい教育共創館
8	鹿児島大学	鹿児島大学大学院理工学研究科附属DXコネクセンターシンポジウム2026 DX・AIが拓く、学びと社会の未来—地域と共創する人材育成の最前線—	令和8年11月6日(金)	鹿児島大学稲盛会館キミ&ケサメモリアルホール

次頁、レジリエント社会・地域共創シンポジウム採択一覧

令和８年度レジリエント社会・地域共創シンポジウム

No.	機関名	事業等名	開催日	会場
1	北海道大学	事前復興デザインを目的とした住民ワークショップの支援	令和8年11月9日(月)	はぴあ八雲コミセンホール
2	宇都宮大学	地域防災シンポジウム2026栃木県から考える首都圏大規模災害におけるフェーズフリー～災害後の健康と被災者支援～	令和8年12月11日(金) 時間未定	宇都宮大学陽東キャンパス
3	千葉大学	災害治療学シンポジウムin千葉2026	令和8年11月28日(土)	千葉大学西千葉キャンパス けやき会館
4	静岡大学	レジリエント社会の構築 静岡県東部の災害への対応	令和8年11月29日(日)	三島商工会議所さんしんみゅうくんホール
5	島根大学	地域レジリエンスを支える主体形成と共創 ー地域づくりのための連携構築に向けてー	令和8年12月12日(土)	島根大学松江キャンパス、あるいはくにびきメッセ
6	愛媛大学	2001年芸予地震から25年フォーラム ー 愛媛が経験した被害地震を、南海トラフ巨大地震への備えにつなぐ ー	令和8年10月16日(金)	愛媛県松山市ANAクラウンプラザホテル松山（予定）
7	大分大学	自然災害・避難所・健康危機～自らと大切なひとを守るために今できること	令和9年1月24日(日)	ホテル日航大分オアシスタワー 3階「紅梅」
8	鹿児島大学	大地震に備える～災害事例から学ぶ～	令和8年12月19日(土)	鹿児島大学稲盛会館キミ&ケサメモリアルホール